

田浦で クロマグロ捕れる



◎もくじ (2012年7月号)

- | | | |
|-------------------------------|--------------------------------|------------------------------|
| 2 田浦でクロマグロ捕獲 | 8 インターハイ出場者紹介 | 12 保健センターだより |
| 3 藤井瑞希さん表敬訪問 | 9 芦北町職員採用試験 | 13 芦北に残る文化遺産 |
| 4 津奈木トンネル貫通式
／湯浦百木地区早苗振祝い | ／水俣芦北広域行政事務組合
職員採用試験／節電のお願い | ／景さんの芦北チョアチョア記 |
| 5 岡部恵美子さん叙勲
／高規格救急車「前田号」完成 | 10 まちづくり支援事業決定
／町民体育祭結果 | 14 お知らせ |
| 6 まちのわだい | 11 郡市対抗陸上競技大会結果
／芦北の夏祭り情報 | 16 警察署／消防署 |
| | | 17 書道・短歌／出生・おくやみ |
| | | 18 御立岬海水浴場にバナナポート
／芦北伽哩街道 |



▲6人掛かりでやっと船に引き上げられるクロマグロ (写真:熊日提供)



▲「網は破れて大損だったけど、町に明るい話題ができてよかった」と元村さん夫婦



▲「でこぼん」で販売された幻の「芦北産」マグロの刺身。レアものです



▲悠々と泳ぐマグロのヒレ。サメと勘違いしそうです (写真:熊日提供)

マグロの中でも最高級品として取引されるクロマグロ(本マグロ)が田浦の松ヶ崎港で捕獲されました。体長約2m、体重210kgもある申し分のない天然ものです。これは1971年にイワシクジラが計石港で捕れて以来の珍事でした。

6月7日午後2時ごろ、人吉市から釣りに来ていた若者2人がマグロを発見。近くにいた地元住民が海浦の漁師、元村隆政さん(海浦1)に連絡しました。電話をもらった時はサメの間違いだろうと思っていた元村さんでしたが実際に大きいマグロが湾内を泳ぐ姿を見てびびくり。若者に「マグロを捕ってやるけんね」と約束し、元村さん夫婦で船を出しました。マグロを包囲して狭めながら追い込んで網に絡めるやり方で捕獲しようとした。しかし、マグロはものすごい力で網を破り、幾度も逃げられました。ついにはマグロは沖へ出て行ったので、諦めて網を片付けようとしていた時、沖に出たはずのマグロが船がけて突進してきたそうです。「挑戦されている」と思った元村さん夫婦は「絶対捕ってやる」と決意し再び網を張り、最後の挑戦で見事、捕獲に成功しました。捕獲中に船上から見ていた時は100kgぐらいだろうと思っていた

そうですが、6人掛かりでようやく船に引き上げ、その大きさを実感したとのこと。船に引き上げ、絞めるためにエラを切った時に、ようやくほっとしました。逃がしたところだと未代までの恥になるところでした」と話す元村さん。捕獲したマグロは人力では陸に上げることができず、クレーンを使って水揚げされました。海浦港では騒ぎを聞きつけ集まった住民の皆さんが記念撮影をしていました。その後、加工場に運ばれ解体し、発見者や捕獲を手伝った人、関係者に分けられました。マグロの一部は解体した鮮魚店が「フアーマーズマーケット」「でこぼん」で「芦北産マグロ」として販売し、翌日も問い合わせがあるほどの人気でした。

地元漁師たちも「マグロが八代海で捕れたという話は聞いたことがない」と驚いています。元村さんは「マグロが田浦に来たこと自体が不思議だし、水深3mぐらいのところまで来ることも考えられない。最近八代海で熱帯の魚が捕れるようになった。地球規模の気候の変化が漁にも影響を与えている。今回のマグロも温暖化の影響かもしれない」と話してくれました。天然のクロマグロがまた田浦で捕れる日が来るかもしれません。

藤井瑞希さん 五輪頑張つて！



①

①湯浦中の生徒から祝福される藤井さん②役場表敬訪問。「今度来るときはいい結果を報告できるよう頑張ります」と藤井さん③湯浦中全校生徒が書いた寄せ書きをプレゼント



②



③

7月27日から始まるロンドン五輪バドミントン女子ダブルスに出場する藤井瑞希さん(湯浦平生出身)が6月4日、芦北町役場を表敬訪問しました。表敬には藤井さんの両親と所属するルネサスバドミントン部の部長、副部長が同行しました。

藤井さんは「今回五輪に出場できたのは今まで支援し、応援していただいた皆さんのおかげです。感謝の気持ちを忘れず、自分のプレーをしてきたい」と抱負を述べました。竹崎町長は「瑞希ちゃんが小さい頃から大会の結果報告にここに来て、あかさつするのを見て知っているから今回の五輪出場は本当に感慨深いです。郷土の声援を背に受けて精いっぱい頑張りをを見せて欲しい。日本

表敬訪問

のために頑張ってきてください」とあいさつしました。藤井さんの両親は「五輪出場という良い報告ができて本当によかったです」と笑顔であいさつしました。

湯浦中生徒と交流会

藤井さんは、役場表敬訪問の後、出身校の湯浦中で開かれた交流会に出席しました。今後の生き方や進路選択に役立てようと湯浦中が藤井さんに呼びかけて実現しました。質疑応答形式で藤井さんが生徒からの質問に答えました。「バドミントンを辞めたいと思ったことはありませんか」との質問には「バドミントンは自分の好きなことなので続けてこれ続けました。それと周りの応援も競技を続けてこれた要因です。皆さんも好きなことを探してください」と答えました。質問の後は、バドミントン部の生徒へ直接指導。スマッシュを打つサーブも見せてくれ、世界レベルのプレーを間近で見た生徒は大盛り上がりでした。

藤井さんは「現在の私は湯浦中時代の友人に支えられてる。友達と過ごす毎日を大切に生活してほしい」と後輩にエールを送り、「皆さんの応援を力に頑張ります」と力強く宣言しました。

津奈木トンネル貫通

南九州西回り自動車道芦北出水道路建設工事の一環として芦北町と津奈木町との間に建設中の津奈木トンネルの貫通式が6月16日、関係者ら約150人が参加し行われました。このトンネルは、湯浦の山川地区と津奈木町の内野地区を結び、全長1,848mあります。2010年11月にトンネル工事に着手し、トンネル工事の発破音を消す最新技術などを駆使して津奈木町側から芦北町

側へ掘り進めていました。機械掘削機でトンネルを掘りますが、1m進むのに約4時間かかるそうです。湯浦南区の山川公文区長は「トンネルの貫通式に出るのは初めての体験。こんなに長いトンネルを掘る技術はすごい」と話してくれました。芦北と津奈木インター間は2015年度の利用開始を目指し工事が進められています。今後、湯浦トンネル、女島トンネルの掘削が始まります。



▲貫通発破の後に貫通点に移動する出席者



▲貫通点で万歳をする竹崎町長(右)と西川津奈木町長(左)関係者

受け継がれて100回

湯浦米田区の百木地区で1913年から受け継がれている早苗振舞いが6月24日に開催されました。この祝いは、田植えの後の慰労と豊作を願う行事です。

普段は神事後の直会(神事が終わった後の宴会)の時に酒が入った勢いの余興で行っている農作業のパフォーマンスですが、今回は100回の記念行事ということでお酒も飲まずに演技しました。地区住民が2頭の牛と牛飼いに扮し、田起こしと代かきの様子を面白おかしく再現し



▲牛と鋤を操る牛使いの言動が笑いを誘います



▲参加者全員で記念撮影。皆さんいい笑顔

て周りを大いにぎわせました。代かきが終わると早苗が投げられ、地区に伝わる田植歌に合わせて早乙女衆が模擬田植えを行いました。百木早苗保存会の宮本義文代表は「実際に牛を使って田起こしや代かきの経験をしているのはこの地域でも2人ぐらいですが、地区の人たちはこの祝いをやることに誇りを持っていきます。先輩方から受け継いだこの伝統ある行事を絶やさぬよう地域全体で頑張っていきたい」と話してくれました。

受章おめでとうございませう

旭日双光章

熊本県身体障害者福祉団体連合会会長 岡部恵美子さん (湯浦北)

岡部さんは1984年から県身体障害者福祉団体連合会の理事を務め、2006年に会長に就任し、身体障がい者の自立支援に尽力されました。また、1982年から県身体障がい者結婚相談所の所長も務め、多くの仲介をしてこられました。「足をけがして障がい者になって、初めて福祉がいかに大事かわかった」と岡部さん。小学校の体育の授業で右足を負傷して障がい者となったことが福祉に対する意識が芽生えたきっかけと話してくれました。学



校の先生になりたかったという岡部さんは高校を卒業後、編み物の学校に行き、湯浦や佐敷、田浦などで編み物教室を始めました。その後、結婚し、1971年から旧芦北町議会初人の女性議員となり、合併後もただ1人の女性議員として活動中です。議員当選後に頼まれて町身体障害者福祉連合会の会長に就任し、福祉行政に携わってきました。「障がいを持つている人が自立していくことは大変なことですが、真心を込めてお手伝いをさせてもらうことは私にとって生き甲斐です」と話してくれました。

今回の受章について「このような立派な章をいただき大変光栄です。皆さんからいただいた勲章と思っています。これから多くの皆さんに福祉についての理解を深めてもらえるよう活動していかなければならない」と話し、「障がいを持った人たちが就職や結婚で自立していけるようにこれからもお手伝いしていきたい」と笑顔で話してくれました。

前田将さんの寄附で 高規格救急車が完成

高規格救急車が完成

前田将さん(米田)が救急車購入にと昨年11月に寄附していた3,000万円が発注していた高規格救急車が完成し、6月19日、水俣芦北広域行政組合で贈呈式がありました。

式では前田さんが組合代表理事の宮本水俣市長に記念の大きな鍵を手渡し、続いて前田さんへ感謝状が贈られました。前田さんは「数年前から消防へ何かお役に立てればと考え



▲完成した高規格救急車「前田号」の前で記念撮影する前田さん



▲救急車内を見学する前田さん(右)と竹崎町長

ていたところ、昨年、自ら救急車と救急隊員にお世話になりました。今回、ようやくご恩返しができます。消防隊員の皆さんに多くの命を救ってもらいたい」とあいさつしました。岩田繁義消防本部消防長は「寄附のおかげで水俣芦北の救急車3台全てが高度救急資材を装備した高規格救急車となりました。今後も隊員の資質の向上を図り、救急活動に取り組みます」と話してくれました。これまで高規格救急車は水俣消防署1台、芦北消防署1台が配備されていました。今回寄贈された高規格救急車は「前田号」と命名され、救急車2台中1台が古い規格となっていた水俣消防署に配備されました。



鳥津学芸員（右）と大浪学芸員（左）は日本各地で小西行長と加藤清正についての講演を行っています

加藤清正と小西行長の実像に迫る

郷土誌「野坂の浦」創刊 30 周年記念イベントが 6 月 2 日、社会教育センターで行われました。「野坂の浦」は昭和 57 年に創刊し、これまでに 54 号を発売しています。現在の会員は 170 人。この日は、記念イベントとして「本当に知ってる？加藤清正と小西行長」と題した対談が行われました。対談者は、父親が田浦出身で宮崎県延岡市教育委員会の大浪和弥学芸員と母親が田浦出身で八代市立博物館未来の森ミュージアムの鳥津亮二学芸員で、2 人は加藤清正と小西行長の研究者です。「加藤は戦のイメージがあるが、実は戦よりもそろばんが得意」、「小西は戦が下手となっているが、水軍を率いて活躍していた」と古文書などを基に参加者約 100 人に話してくれました。

自然を体感 フィールドミュージアム事業

子どもたちが昔ながらの遊びの中で自然を体感し、環境への意識を高めてもらうフィールドミュージアム事業の一環として「地引網・タコつぼ体験」が 6 月 30 日、7 月 1 日に御立岬公園で行われました。30 日は海草アマモの勉強をし、前日、海に仕掛けておいたタコかごを引き上げる作業を見学し、かごの中に入っていたタコやアナゴ、カニ、ヒラメや小魚を手にとったりして観察しました。翌 1 日は雨と風が強く、波が高かったので地引き網体験は中止となりました。地引き網を楽しみに参加した約 40 人の親子連れは、前日採れた魚の解体ショーを見学し、昼食に出された魚料理を楽しみました。



タコかごで捕れたタコを手にとり記念撮影する子どもたち

最多人数が参加し田植え 告地区棚田オーナー

平成 12 年度から始まった告地区棚田オーナー制度の田植え祭りが 6 月 3 日に開催されました。今年のオーナー数は 25 組で、この日は、1 度の作業で過去最多参加人数となる 21 組 65 人が手植えでの作業を楽しみました。オーナーは熊本市や八代市、人吉市などから参加されており、子ども連れの参加も多数ありました。

今後、草取りと収穫祭（稲刈り）の作業があります。告地区棚田保全協議会の告本正継代表は「告地区の住民も年 3 回の作業時にオーナーの皆さんとお会いするのを楽しみにしています」と話してくれました。



たくさん子どもも参加し、にぎやかな田植えとなりました



総勢 126 人が参加して小さなごみまで拾い集めました

不法投棄撲滅アクション

小田浦地区の松ヶ崎海岸一帯で 6 月 8 日、ごみ不法投棄撲滅アクション IN 松ヶ崎が行われました。町環境衛生巡視委員会や町建設業組合、東海カーボン、町職員などが作業を行いました。

松ヶ崎海岸は、釣り客などが捨てるごみが目立ち、マナーが悪い場所となっています。車のタイヤや空き缶類など約 1 時間で 730kg のごみを回収しました。主催者である町環境衛生巡視委員会の片山幸弘代表は「松ヶ崎は普段我々の目が届かない場所。大勢で一斉に作業したので短時間できれいになりました」と話しました。なお、町では年間を通して不法投棄パトロール回収事業も行っています。

カンボジアに学校を贈ろう 大野小 募金米田植え

今年で 8 回目となる大野小カンボジア募金米づくりの田植えが 6 月 15 日に行われました。雨が降る中での作業となりましたが、4・5・6 年生の児童 32 人が参加し、田植えをしました。ピーンと張られたひもに書いてある目印の箇所に苗を 3～4 本植えていきます。4 年生はぎこちない手つきで植えていましたが上級生は慣れた手つきでどんどん植えながら 4 年生を指導していました。

今後、7 月に草取り、11 月に稲刈りを予定しています。稲刈り後は、天日干し・精米して芦北町国際交流まつりなどで販売し、益金がカンボジア学校建設に充てられます。



雨が降る中笑顔で田植えをする子どもたち

災害時に備え防災会議を実施

町、議会、国土交通省、県などの代表者が出席し、6 月 4 日、防災に万全を期し、町民生活の安定のために芦北町防災会議が開催されました。会議では防災計画の見直しや本年度の気象見通し、災害時の自衛隊派遣について説明がありました。また、東日本大震災を受けて、津波発生時の避難場所の見直しや原子力発電事故が発生した際の警戒体制や情報収集、連絡体制の整備などが審議されました。

芦北町では、防災計画を基に警戒配備を行い、災害時の避難勧告の発令や各機関への情報伝達を行います。



気象台や自衛隊から説明を受ける防災会議委員

スポーツをしている高校生にとって全国高等学校総合体育大会（インターハイ）は憧れの舞台。今年は北信越（新潟、富山、石川、福井、長野）で7月28日から8月20日にかけて31競技で熱戦が繰り広げられます。この大会に熊本県代表・九州代表として出場する芦北町に關係する1団体、5個人を紹介します。

▼空手道女子団体
芦北高校女子空手道部



芦北高校3年
益々くらさん（花岡西）
7人で一つ。自分の役割を果たし、「繋ぎ」を合言葉に試合を頑張ります。200%の力を出して優勝を目指します。応援よろしくお願ひします。

芦北高校3年
中島かれんさん（花岡西）
インターハイでは自分の役割をしっかり持ち、少しでも多く勝ち進みたい。芦北高校3年
元山夏さん（小田浦3）
チーム一丸となって一人一人が自分の役割を果たし、絶対悔いの残らない大会にしたい。今まで支えてくださった皆さまに、勝って恩返しできよう頑張ります。

芦北高校2年
才保ななさん（天月）
インターハイでも県予選みたいに皆で一つになつてどの高校よりも盛り上がり楽しんで思い出に残る試合ができるよう戦ってきます。
芦北高校2年
中島レナさん（花岡西）
7人全員で一つになり、一試合でも多く勝ちにいきたい。

芦北高校1年
益みなみさん（花岡西）
今まで頑張ってきたことに自信を持ち、1年生らしく思い切り試合をしてチームに貢献したいです。
芦北高校3年
北岡末希さん（津奈木町）
これまでの集大成として全てを出し切り、みんな一つになって日本一を目指し頑張ります。

▼空手道男子個人



県代表として頑張ります。

文徳高校3年
才松佑也さん（天月）

びびつたら負けなので相手をぶつ倒すという強い気持ちを持って、全国の猛者たちを倒していきたいと思ひます。

▼バドミントン女子団体
玉名女子高校3年
入江未来さん（田浦4）



今大会の目標は優勝です！

3年間一途にバドミントンに打ち込んだ強い思いを一球に込め、チーム一丸、勝利を目指します。

▼新体操男子団体
水俣高校3年
小崎陽介さん（女島西）



高校から始めた新体操。続けてよかった。

僕にとっては最初で最後のインターハイ。きつい練習を乗り越えた7人のメンバーでミスがない演技ができるよう頑張ります。

楠原恵美子さん（丸山）

昨年の8位入賞の成績よりも上を目指したい。他の選手の雰囲気にもまれず、逆に自分たちがのみ込むような漕ぎをしていきたいです。

▼カヌー女子カヤックフォア
水俣高校3年

藤井恵理奈さん（平生）

初めてのインターハイで不安もあるけれど先輩たちとレースできるのは最後なので練習してきたことを発揮できるよう頑張ります。



「電車通学のため朝練習ができない分夕方の練習を集中して頑張った」と話す楠原さん（左）と藤井さん（右）

芦北町職員採用試験

▼職種および採用予定人員
一般事務 5人程度

▼受験資格

昭和60年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた人

▼試験日時 9月16日(日)
午前8時30分

※市町村等職員採用共同試験による

▼試験会場 津奈木町農業就業改善センター（津奈木町役場横）

▼試験科目 ・教養試験（高校卒業程度）
・作文試験・適性検査

▼申込用紙の請求

申込用紙は、芦北町役場総務課で配布。郵便で請求する場合は、封筒の表に「芦北町職員採用試験申込書請求」と朱書きし、140円切手を貼った宛先明記の返信用封筒(角2)を同封して、請求してください。または、芦北町ホームページ <http://www.ashikita-kumamoto-sgn.jp> から試験案内と申込用紙を印刷し、使用することもできます。

▼受付期間

7月23日(月)～8月10日(金)

郵送の場合は8月10日までの消印有効

*問い合わせ先

〒86915498

芦北町大字芦北2015

芦北町役場 総務課

☎(82)2511(内線219)

水俣芦北広域行政事務組合職員採用試験

▼職種および採用予定人員
・消防4人程度・一般事務1人程度

▼受験資格

【消防】昭和63年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた人

【一般事務】昭和54年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた人

▼試験日時 9月16日(日)
午前8時30分

▼試験会場 津奈木町農業就業改善センター（津奈木町役場横）

▼試験科目 ・教養試験（高校卒業程度）
・作文試験・適性検査

▼申込用紙の請求

申込用紙は、消防本部または事務局で配布。郵便で請求する場合は、封筒の表に「水俣芦北広域行政事務組合消防本部採用試験申込書請求」と朱書きし、140円切手を貼った宛先明記の返信用封筒(角2)を同封して、請求してください。ホームページ <http://www.natd19con.com> から試験案内と申込用紙を印刷し、使用することもできます。

▼受付期間

7月23日(月)～8月10日(金)

郵送の場合は8月10日までの消印有効

*問い合わせ先

〒86710011

水俣市陳内523番地3

水俣芦北広域行政事務組合

消防本部総務課 ☎(63)1191
事務局総務課 ☎(63)1128

節電のお願い

原子力発電所の運転停止に伴い、九州地区でも電力不足の恐れがあり、関係各所で電力供給確保の努力が行われているところです。しかし、今夏は昨年よりさらに供給量が不足し、電力需給は極めて厳しい状況となるのが予想されます。万が一に備え、九州電力では、7月2日から9月7日までの平日（8月13日～15日を除く）に計画停電を予定しています。今夏も、さらなる節電へのご協力をよろしくお願ひします。

【節電】

○家庭には1千ワットを上回る電気製品がたくさんあります。消費電力の大きい電気製品は、平日の午前9時～午後8時を避けて使いましょ。

《削減例と削減率》

エアコン

◇室温28℃を心掛ける（設定温度を2℃上げた場合） 10% ◇グリーンカーテンなどで窓からの日差しを和らげる 10% ◇無理のない範囲で使用を控え、扇風機を使う 50%

冷蔵庫

◇設定を「強」から「中」に変え、扉の開閉を最小限にする 2%

照明

◇日中は消灯、夜間も不要な照明は

つけない 5%

テレビ

◇省エネモードへ設定、画面の輝度を下げ見ないときは消す 2%

待機電力

本体の主電源をまめに切る 2%

その他

◇白熱電球を電球形蛍光灯ランプやLED電球に交換する ◇エアコンなどのフィルターを定期的に掃除する

◇冷蔵庫内へビニールカーテンを取り付ける

【ライトダウン+プラス 2012】

環境省と県では、地球温暖化問題について考えてもらうことを目的に全国規模でライトダウンを展開します。ライトダウンすることで、より身近に「楽しく、賢く、かっこよく」節電を実践する取り組みとなります。

▼期日

7月22日(日) 「大暑」

8月7日(火) 「立秋」

8月23日(木) 「処暑」

9月7日(金) 「白露」

9月22日(土) 「秋分」

内容：午後8時～午後10時までの2時間と昼の任意の時間

*問い合わせ先

住民生活課環境対策室

☎(82)2511(内線147)

芦北町連覇ならず総合2位 水俣市・葦北郡各町対抗陸上競技大会

第40回水俣市・葦北郡各町対抗陸上競技大会が6月3日、芦北町地域間交流スポーツグラウンドで行われました。芦北町は小学生の部で優勝する健闘を見せましたが、昨年度優勝した総合成績では惜しくも2位でした。



100m男子30歳～39歳

◆団体成績

- 総合成績 優勝 水俣市 2位 芦北町 3位 津奈木町
- 一般の部 優勝 水俣市 2位 芦北町 3位 津奈木町
- 中学生の部 優勝 水俣市 2位 津奈木町 3位 芦北町
- 小学生の部 優勝 芦北町 2位 水俣市 3位 津奈木町

◆個人成績（町関係のみ） 優勝者（敬称略）

《トラック競技》

- 100m小学3年女子 東結華
- 100m小学4年女子 橋本莉子
- 100m小学5年女子 永井美咲
- 100m小学6年男子 井川龍人
- 100m男子30歳～39歳 森山泰宜
- 100m男子40歳～49歳 野畑光晴
- 200m女子34歳以下 原田絵理咲
- 1500m男子40歳～49歳 宮島誠一
- 400mR小学女子 東結華、橋本莉子、永井美咲、山内愛里

400mR男子30歳～49歳 野畑光晴、井川大介、木野輝雄、森山泰宜

《フィールド競技》

- 走幅跳女子34歳以下 志藤里沙
- 走高跳女子34歳以下 木下恵
- 走高跳男子40歳～49歳 富永光輝
- 砲丸投女子35歳～49歳 戸田裕子
- 砲丸投男子29歳以下 橋口貴文
- 砲丸投男子40歳～49歳 告吉弘
- 砲丸投男子60歳～69歳 綱田幸侖

平成24年度 芦北町まちづくり支援事業決定

芦北町では、「個性の光る活力あるまちづくり」施策推進のため、地区住民の主体的な活動を支援しています。本年度は、54区28件の申請があり、5,989千円の補助金を決定しました。

本年度も各地区で地区運動会、夏祭り、伝統文化保存事業、各種スポーツ大会などのイベントや世代間交流事業などさまざまな地域活動への取り組みが実施されます。

(単位：円)

区名	事業	補助金額
田浦1 田浦2	郷土芸能継承促進活動 グラウンド・ゴルフ大会 餅つき大会 他	329,000
田浦3 田浦4 横居木	盆踊り 十五夜綱引き大会 グラウンド・ゴルフ大会 他	60,000
田浦町1 田浦町2 田浦町3 田浦町4	綱引き大会 グラウンド・ゴルフ大会	32,000
小田浦2 小田浦3 小田浦4	十三夜綱引き大会 演芸大会 グラウンド・ゴルフ大会	101,000
小田浦5 小田浦6 小田浦7	演芸大会 釣り大会 ひょうたん製作 他	208,000
海浦1 海浦2	グラウンド・ゴルフ大会 地区運動会 十三夜綱引き大会	120,000
計石西 計石東	ふれあい農園整備 世代間交流活動	40,000
白岩	世代間交流カラオケ大会 グラウンド・ゴルフ大会	94,000
花西	プランター給水施設設置事業	78,000
道川内西	安全パトロール	67,000
田川	米づくり 地区運動会	229,000
松生 大尼田 立川	夏祭り 大運動会 ウォーキング大会 他	212,000
黒岩 大岩二 岩屋川内 大岩一 永谷	EM自然農法事業 盆踊り用具整備 秋祭り 運動会 他	172,000

区名	事業	補助金額
吉尾 市居原 簗瀬	あゆ祭り 地域文化ふるさと祭り 地域親睦団子作り 他	556,000
海路・高田辺	世代間交流 自主防災活動 他	96,000
東告	ミニ文化祭 運動会	265,000
天月	七夕飾り 地区運動会 他	22,000
白木	レクリエーション大会 大野夏祭り	438,000
塩浸	七夕祭 グラウンド・ゴルフ大会	97,000
国見	夏祭り	40,000
福浦 沖 女島西	女の島花まつり事業	392,000
平生	案内掲示板設置	205,000
湯東 湯北	宝亀祭 世代間交流会 餅つき大会 他	756,000
湯南	安全安心イルミネーションロード 製作 生活環境整備高齢者支援 他	75,000
宮崎	スポーツ大会 ミニ文化産業祭	27,000
米田 丸山	夏祭り 伝統文化保存事業	700,000
大川内東	掲示板設置	67,000
高岡南 古石北 古石南	古石夏祭り事業 古石運動会事業 みどりの里活用促進事業	511,000

*問い合わせ先
企画財政課 まちづくり推進係
☎(82)2511(内線252)

芦北の夏祭り情報

●湯の香まつり

期日 7月28日(土)、29日(日)
場所 湯浦川河川緑地公園
※町民総踊り：7月28日(土)

●さしき七夕まつり

期日 8月6日(月)、8月7日(火)
場所 佐敷本町通り

●田浦七夕まつり

期日 8月6日(月)
場所 地域活性化センター横

●大野夏祭り

期日 8月11日(土)
場所 大野温泉センター

●丸米夏祭り

期日 8月14日(火)
場所 丸米地区生涯学習センター

●大尼田ふるさと夏まつり

期日 8月15日(水)
場所 大尼田地区生涯学習センター

●古石夏まつり

期日 8月13日(月)
場所 古石交流館みどりの里

●吉尾温泉あゆまつり

期日 8月14日(火)
場所 東部保健福祉センター

●田浦夏まつり

期日 8月15日(水)
場所 田浦運動場

●内野ふれあい夏祭り

期日 8月15日(水)
場所 内野小グラウンド

●大岩夏祭り

期日 8月15日(水)
場所 大岩地区生涯学習センター

●花火大会

期日 8月18日(土)
場所 芦北農村公園

順位	個人	団体	卓球大会
3位	田浦体協		
2位	湯浦体協		
優勝	佐敷体協		
◎女子	湯浦体協		
4位	湯浦体協		
3位	佐敷体協		
2位	田浦体協		
優勝	大東体協		
◎男子			
◎場所			
●開催日			
●開催日			
●開催日			
◆優勝	倉間幸子(湯浦)		
◎個人女子	上野純子(佐敷)		
2位	平野勝己(湯浦)		
◎個人男子			
◆優勝	平生淳也(湯浦)		
◎個人男子			
4位	大東体協		
3位	佐敷体協		
2位	田浦体協		
優勝	湯浦体協		
◎団体			
●場所			
●開催日			
●開催日			
●開催日			
◆優勝			
◎卓球大会			
●開催日			
●開催日			
●開催日			

保健センターだより

熱中症に注意!

熱中症の発生は7〜8月がピークになります。熱中症は適切な予防をすれば防ぐことができます。正しく理解し、予防に努めましょう。



熱中症とは?

高温多湿な環境下で、体内の水分や塩分のバランスが崩れたり、体温調節機能がうまく働かなかつたりすることが原因で、体内に熱がたまり、筋肉痛や大量の発汗、さらには吐き気や倦怠感などの症状が現れ、重症になると意識障害などが起こります。

気温が高い、湿度が高いなどの環境条件と、体調が良くない、暑さに体がまだ慣れていないなどの個人の体調による影響とが重なることにより、熱中症の発生が高まります。屋外で活動しているときだけでなく、室内で特に何もしてなくても熱中症を発症し、救急搬送されたり、死亡したりする事例が報告されています。

熱中症の予防法

《こまめな水分・塩分の補給》

特に高齢者・障がい者(児)の場合、のどの渇きを感じなくても、こまめな水分補給をしてください。

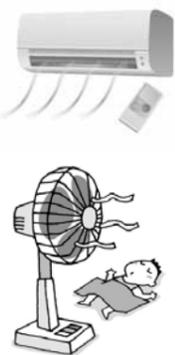


《熱中症になりにくい室内環境》

○扇風機やエアコンを使った温度調整

○こまめな換気、遮光カーテン、すだれ、打ち水などで室温が上がりにくい環境を確保する

○こまめな室温確認



《体調に合わせた対策》

○こまめな体温測定(特に体温調節機能が十分でない高齢者、障がい者(児)、子ども)

○通気性の良い、吸湿・速乾の衣服着用

○保冷剤・氷、冷たいタオルなどによる体の冷却

《外出時の注意》

- 日傘や帽子の着用
- 日陰の利用、こまめな休憩
- 通気性の良い、吸湿・速乾の衣服着用
- 天気の良い日は昼下りの外出はできるだけ控える

熱中症の疑いがある人がいたら

- ① 涼しい場所へ避難させる
 - ② 衣服を脱がせ、身体を冷やす
 - ③ 水分・塩分を補給する
- ※自力で水を飲めない、意識がない場合は、直ちに救急車を呼びましょう。



これから、まだまだ暑くなります。一人一人が熱中症予防の正しい知識を持ち、自分の体調の変化に気を付けるとともに、周囲の人にも気を配り、予防を呼び掛け合って、熱中症による健康被害を防ぎましょう。

*問い合わせ先
保健センター

☎(86)0200

県環境センター8月のイベント

【大人の裂き織り教室】

「裂き織り」とは服やハンカチなどの古布を裂いてひも状にして織機で織り込み再び布として使うものです。

▼日時 8月4日(土)午前9時30分〜

▼場所 熊本県環境センター

▼募集 10人(応募多数の場合は抽選)

▼費用 無料

▼申込期限 7月28日(土)

▼「スターウォッチング」

▼日時 8月11日(土)

▼午後7時〜午後9時

▼場所 熊本県環境センター

▼募集 100人

▼費用 無料

▼申込期限 8月4日(土)

▼「地引き網体験」

▼日時 8月25日(土)

▼午前10時30分〜午後3時

▼場所 あしきた青少年の家

▼募集 100人

▼費用 1家族1,000円

▼申込期限 8月10日(金)

◎申し込みは、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してハガキ、FAX、Eメールで申し込んでください。

*申込・問い合わせ先

熊本県環境センター

☎(62)2000

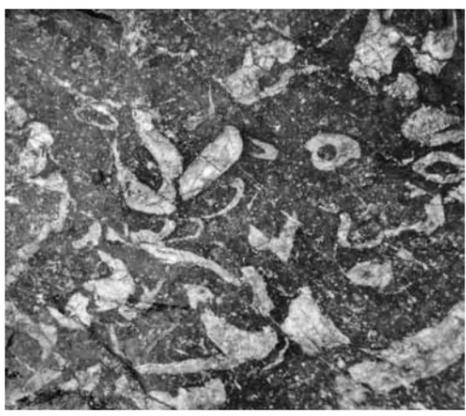
FAX(62)1212

Eメール:center@kumamoto-ecojp

芦北に残る文化遺産

⑭ メガロドン化石群

(熊本県指定天然記念物
昭和56年11月11日指定)



▲河原にある石にメガロドンがあります

メガロドン化石群は、球磨中の生徒がキャンプで訪れた際に、告地区と球磨村の境にある球磨川槍倒しの瀬の河原で発見しました。清正公岩から槍倒しの瀬一帯が県指定の天然記念物となっています。

さて、皆さんは「メガロドン」と聞いて何の化石だと思いましたが、聞いて大きな恐竜の化石と思った人もいるのではないのでしょうか。答えは、今から約2億年前に生息していた二枚貝の仲間の化石です。「メガロ」は「大きい」、「ドン」は「歯」という意味

景さんの

芦北チョアチョア記

(第2回)

芦北町国際交流員

李充景(イ・ユンギョン)

アンニョンハセヨ! 皆さん、暑い日々、いかが過ごしていますか? 芦北の夏は暑いですね。韓国の夏も気温はあまり変わらず、ごく暑いですが、こちらのほうが湿度が多くてもっと蒸し暑く感じます。夏が大好きな私にとって芦北の夏は楽しみであります。大きいゴキブリはどうしても慣れないのです(笑)



▲参鸡汤(サムゲタン)。夏バテ防止と暑さで疲れた体を回復させます

今月は韓国の夏の年中行事となっている「三伏(サムボツ)」について紹介します。日本では「土用の丑の日」です。毎年7月から8月にかけて全部で3日あり、それぞれ初伏(チヨボツ)、中伏(チュンボツ)、末伏(マルボツ)と呼ばれています。この3回を合わせて「三伏(サムボツ)」といい、「伏日(ボンナル)」ともいいます。旧暦を使うため、毎年日にちが変わり、今年7月18日、7月28日、8月7日です。「伏」という字には、秋の気が夏の暑さに伏せられたという意味があり、初伏から末伏までの三伏の期間は、1年で最も暑い時期です。

日本の「土用の丑の日」にはうなぎを食べますが、韓国は三伏になると、「参鸡汤(サムゲタン)」という鶏の煮込みスープ料理を食べます。この参鸡汤は夏バテ防止、スタミナ回復にとってもいい食べ物として知られて、最近では、肌が良い食品としても脚光を浴びているので、三伏の日には、参鸡汤専門店の前に列ができます。皆さんも蒸し暑い夏を健康に過ごすため、伏日に参鸡汤を食べてみるのはいかがですか。

スポーツフェスタ
(新体力テスト) 参加者募集

- ▼日時 7月30日(月) 午後6時30分～(受付)
- ▼場所 しろやまスカイドーム
- ▼内容 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、立ち幅とび
- ▼参加資格 満20歳から64歳までの健康な人
- ▼参加料 100円(障害保険料)
- ▼申込締切 7月23日(月)
- ▼申込先 生涯学習課、しろやまスカイドーム、温泉プール
- *問い合わせ先 生涯学習課 体育振興係 ☎(87) 1171(内線143)

動物は周りに
迷惑をかけずに飼いましょう

- 最近、犬や猫に関する苦情が多く寄せられています。飼い主は次の点に十分留意し、適正な飼育をお願いします。
- ▼犬は一日一回散歩を行い、絶対に放し飼いしないようにしてください。
- ▼散歩中のフンの始末は、飼い主の責任です。必ず清掃用具を携行し、持ち帰るようお願いいたします。
- ▼大型犬は十分制御できる大人が散

海の事故に注意

- 7月と8月は「マリインレジャー安全推進期間」です。海へ出かける際は次のことをしっかり守ってマリインレジャーを安全に楽しみましょう。
- 事故救命策確保3つの基本
- ①救命胴衣の常時着用
- ②携帯電話などを利用した適切な連絡手段の確保(通信手段の確保)
- ③海上における事件・事故は「118番」海難人身事故に遭遇した、油の排出を発見した、不審船を発見したなど
- *お問い合わせ先 熊本海上保安部警備救難課 ☎0964(52) 3104

田浦子育て支援センター 8月の行事

- 1日(水)～3日(金) 七夕飾りを作ろう
- 7日(火)・9日(木) プール遊び
- 17日(金) 読み聞かせ
- 27日(月)～31日(金) 運動会の練習
- 30日(木) 身体測定・誕生会
- *支援センターは未就園児と保護者なら誰でも利用できます。一時保育も行っています。
- ◆センター利用時間 毎週月曜日～金曜日 午前9時30分～正午 午後2時45分～午後5時15分
- *問い合わせ先 田浦子育て支援センター ☎(87)0034

歩させてください。
▼自宅では安全な場所に鎖でつなぐなど、訪問者に危害を加えないよう注意してください。

▼野犬や野良猫がいた場合はむやみにエサを与えず、また家の周辺にエサとなるものを放置しないよう注意してください。

▼動物は家族の一員として、生涯かわいがりましょう。

*問い合わせ先 住民生活課 環境対策室 ☎(82) 2511(内線147)

射撃技能講習・射撃教習
ができるようになりました

芦北町営湯浦温泉射撃場で技能講習および射撃教習が受講できるようになりました。現在、猟銃(空気銃は不要)の所持許可を受けている人で、平成24年12月4日以降に更新申請を予定している、または追加で猟銃などを購入する予定のある人は技能講習を受講してください。1回につき受講者は6人までで、定員になり次第締め切ります。また、射撃教習は、猟銃など筆記試験に合格している人が受講できます。

*問い合わせ先 芦北警察署 刑事生活安全課 ☎(82) 3110

入国警備官採用試験

▼受験資格 【警備官】

- ①平成24年4月1日において高等学校または中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して5年を経過していない人と平成25年3月までに高等学校または中等教育学校を卒業する見込みの人
- ②人事院が①に掲げる人に準ずると認める人

【警備官(社会人)】

昭和47年4月2日以降に生まれた人(①に規定する期間が経過した人および人事院が当該者に準ずると認める人に限る)

▼受付期間

- インターネット 7月24日(火)～8月2日(木)
- 郵送または持参 7月30日(月)～8月7日(火)
- ▼第1次試験日 9月30日(日)
- *問い合わせ先 法務省福岡入国管理局 ☎092(623) 2400

「税ウォッチング」
参加者募集

将来を担う小学生(4年生～6年生)を対象に税に関する学習や公共施設などを見学し、税の大切さを学

パスポート申請はお早めに

パスポートは海外での身分証明書です。海外旅行では必ず所持しなければなりません。このパスポートの申請窓口は、住民登録のある市町村です。県庁旅券窓口では、原則できません。パスポートは申請から受け取りまで約2週間かかります。必要書類などは熊本県ホームページをご覧ください。お気軽に芦北町住民生活課総合窓口係にお尋ねください。

熊本県ホームページ「パスポート」で検索 <http://www.pref.kumamoto.jp/>

*問い合わせ先 熊本県国際課 電話096(333) 2160

若い人のお仕事探しを
お手伝いします

芦北地域振興局1階に「ジョブカフェ・芦北ランチ」を設置しています。就職に関することについて気軽にご相談ください。

- ▼対象者 35歳未満の人または保護者
- ▼対象時間 月曜～金曜(土日祝年末年始は休み) 午前10時～午後5時まで 予約制
- *問い合わせ先 ジョブカフェ・芦北ランチ ☎(82) 3123

不動産トラブル110番

不動産登記に関する無料相談会を開催します。土地家屋調査士、司法書士が分かりやすく説明し対応します。気軽にご相談ください。

▼日時 8月4日(土) 午前10時～午後4時

- ▼相談方法 面談・電話(予約不要)
- ▼場所 くまもと県民交流館パレア10階会議室7・熊本県司法書士会館
- ▼相談電話 熊本県司法書士会 ☎096(364) 0800
- *問い合わせ先 司法書士 新川芳宏 ☎0968(65) 5552
- 土地家屋調査士 宮本智 ☎096(346) 3927

日曜労働相談

▼日時 8月12日(日) 午後1時～午後4時

- ▼内容 未払い賃金(未払い残業代)
- ▼相談方法 来所または電話
- *内容以外の相談もお受けします。
- *相談場所・問い合わせ先 くまもと県民交流館パレアしごと相談・支援センター ☎096(352) 3613

んでもらう学習会を開催します。

▼開催日 8月17日(金) 午前9時～午後4時

▼集合場所

- 芦北町役場前 午前8時 肥後うらら 午前8時15分
- ▼目的 八代税務署・消防署ほか
- ▼参加費 無料
- ▼募集人員 45人(先着順)
- ▼申込締切 7月25日(水)
- *申込・問い合わせ先 社団法人八代地方法法人会 ☎0965(32) 1393

ものづくり人材の育成に
関する相談

熊本県では、(財)くまもとテクノ産業財団に「産業人材強化支援センター」を設置し、コーディネーターが、ものづくりに係る人材育成のさまざまな相談をお受けしています。同時に、ポータルサイト「ジョブチャネルくまもと」で、ものづくりの人材育成に関する講座、講演会や助成などの情報を提供しています。

【主な活動】

◎企業などの要望に応じた社員研修や講座の紹介◎社員教育のために必要な技術や技能の指導者を紹介◎社員や生徒、学生に見せたい専門的な現場や他企業の工場見学などの仲介

熊本県では
水俣病被害者に対する
救済の申請を受け付けています

申請の受付期限
7月31日(火)まで
郵送の場合、当日消印有効

◎人材のあつせんはできませんが、相談窓口、Uターン情報窓口を紹介
■ポータルサイト「ジョブチャネルくまもと」 <http://www.knt-ti.or.jp/job/>
*問い合わせ先 産業人材強化支援センター ☎096(286) 3421

**社会教育センター
展示室内**

社会教育センターの展示室では、自主講座の作品を展示しています。
【書親会による書道】
▼期間 8月11日(土)～9月20日(木)
*問い合わせ先 芦北町社会教育センター ☎(82) 2213

事件・事故は110番

芦北警察署

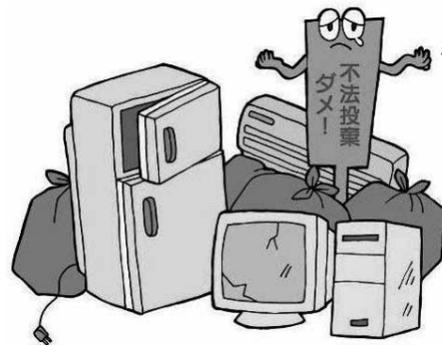
☎(82)3110

ごみの焼却、不法投棄は犯罪です！

事業所で排出される廃棄物だけでなく、家庭ごみを燃やしても法律違反になります。ごみの処分は、必ず町のルールに従って行い、みだりに捨てたり、燃やして処分することのないよう注意しましょう。

廃棄物の処理及び清掃に関する法律違反

5年以下の懲役または1,000万円以下の罰金
(法人は3億円以下の罰金)



ごみの野外焼却や不法投棄は、大量の黒煙や悪臭、ダイオキシンなどの有害な化学物質を発生させたり、土壌汚染や水質汚濁の原因となります。私たちの生活環境や美しい自然を守るためにも適正なごみの処分をお願いします。

火事と救急は119番

芦北消防署

☎(82)4731

水難事故に気を付けて！

夏休みに入ると、海水浴やプール、川遊びなど、水と接することが多くなり、この時期には毎年各地で水難事故が発生しています。水難事故が起きないように次のような点に注意しましょう。

保護者や監視者の注意点

- 子どもが遊んでいる時は目を離さないようにしましょう。
- 子どもだけで海や川では遊ばせないように注意しましょう。
- プールサイドは滑りやすいので、走らせないようにしましょう。



泳ぐ人の注意点

- 子どもたちだけでの水遊びはやめましょう。
- 飲酒してから泳ぐのはやめましょう。
- 体調がすぐれない時は、泳ぐのは控えましょう。
- 準備体操をしっかりとしてから泳ぎましょう。
- 泳いでいる時に、ふざけあつたりするのはやめましょう。

万が一、水難事故が発生したら・・・

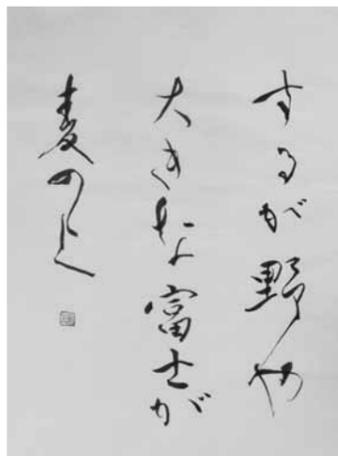
- 大きな声で助けを呼び、119番通報し、救急・救助要請をしましょう。
- 一人で助けに行くことは二次災害の危険性があるのでやめましょう。
- うきわや長い棒、ロープなど身近なものを活用し救助しましょう。



編集後記

田浦の松ヶ崎で不法投棄撲滅運動があり、多くの人が参加し、大量のごみを収集しました。毎年のごみですが無くならない不法投棄の現実を目の当たりにすると残念でなりません。人の意識一つでごみは無くせるはずなのに。▼その松ヶ崎でクロマグロを捕獲するという珍しい出来事がありました。「電話をもらったときは、マグロが本当にいるって信用できなかった。普段は子どもたちに人を信用しなさいと言っているのに」と漁師の元村隆政さん。奥さんと友人と力を合わせてマグロ捕獲に成功しました▼先日、出産間際だった赤ちゃんを亡くしました。普通に生まれてくるものと思っている赤ちゃんは、実はそうではなく、出産はものすごく大変なことなんだと知りました。人によさしくすること、家族や親戚、友人の大切さを改めて教わりました。皆さんも当たり前の生活、家族や友人のことを意識して今一度考え、そして大切にしてください。(寺川)

書道 (かな)



(白田垂浪の句より)

横山 瑞代

短歌

【町民講座】

義母植えし苦瓜の苗蔓のばす緑のカーテン待ちわびる朝
下田みのぶ

しがらみから解き放される海の上大声で歌う韓国ソング
山元千恵美

留守の間に巣を狙われて無情なり番の燕鳴きて飛び交う
谷端 和江

雨のあと濡れて輝く紫陽花のちらす宝石しばし見とれる
丸田久美子

ゆたかなる緑のなかにぼつかりと泰山木の白き花咲く
山本美美子

【田浦短歌会】

父の日の娘のプレゼントなる二本杖つきて毎日キロ歩く
満田 圭一

梅雨入りを知らせてまわりの田圃より鳴きたつる蛙の声かぎりなし
林 良子

米寿過ぎてふたり暮らせばお互いを愛しむころ日々深まりぬ
駒走 チミ

鶯の群れて繭の実つつきゆくそのはや技にふりこぼす朱実
山下キミ子

あじさいの花咲く季よ「あじさい忌」思いつ歌碑のうた吹きぬ
竹本ナミエ

お誕生おめでとう

H24.6.1 ~ 6.30 受付分 (敬称略) 受付件数 11件

氏名	出生日	性別	保護者	区
枇杷木結仁	5.26	男	和明	芦北
山口隼瑠	5.26	男	秀宣	丸山
鎌倉菜摘	6.6	女	英一	東告
川上航汰	6.7	男	淳一	田浦町4
徳永琉惟	6.11	男	純也	花岡西
水野晴翔	6.14	男	聖士	花岡西
木村太翔	6.14	男	浩輔	田浦町3
東龍斗	6.15	男	圭介	海浦2
馬場結梨	6.18	女	淳也	諏訪
水口公平	6.18	男	悠介	花岡西

※本町窓口へ届出をした人で、承諾を得た人を掲載しています。町外に提出した人で、掲載を希望する場合は、役場総務課秘書広報係までご連絡ください。

ご冥福をお祈りします

H24.6.1 ~ 6.30 受付分 (敬称略) 受付件数 29件

氏名	死亡日	年齢	区
熊部 緑	5.29	87	海路
杉本 ユリ子	6.1	87	計石東
湯治 敬子	6.2	81	湯浦東
高橋 ハツ	6.9	93	西告
橋口 笑子	6.10	86	湯浦南
藪下 久市	6.12	73	湯浦南
洲上 マツ子	6.12	80	米田
坂本 フジモ	6.12	91	大野
大丸 ヨシエ	6.13	85	田浦町1
長田 ミツエ	6.14	88	田浦2
白坂 康人	6.14	74	花岡西
宮森 ミツ子	6.15	86	白岩
養田 タツエ	6.16	94	簗瀬
松野 一	6.16	87	八幡
平生 ユキ子	6.17	86	湯南団地
大島 チフ	6.17	86	湯浦北
瀧口 キサヨ	6.18	90	白岩
田中 彌三市	6.19	90	芦北
草野 好	6.21	78	天月
堀内 信夫	6.21	63	湯浦東
中村 フジエ	6.22	91	海浦2
山内 綾子	6.22	26	大川内南
立丸 セヨ	6.24	91	田浦2
白濱 トミ子	6.27	81	湯浦南
塩地 タマノ	6.27	91	湯浦南
吉川 正光	6.27	90	吉尾

※本町窓口へ届出をした人で、掲載の承諾を得た人を掲載しています。

人口の動き (H24.7.1 現在) ()内は前月比

人口	19,610人	(-22)
男	9,165人	(-3)
女	10,445人	(-19)
65歳以上	7,060人	(+2)
世帯数	7,576世帯	(-18)

御立岬海水浴場に バナナボートが登場

今夏、御立岬海水浴場にバナナボートとカヤック、海の家（休憩所）が新たにお目見えます。夏の思い出にぜひご利用ください。

区分	料金	営業期間
バナナボート (5人乗り) 10分程度	中学生 1,000円 / 1人 高校生以上 1,500円 / 1人	7月14日 ～8月19日
カヤック (2人乗り) 30分	1艇 1,000円	7月14日 ～8月31日
海の家 (休憩所)	1時間 800円	7月14日 ～8月31日

※7月はキャンペーン期間としてバナナボート高校生以上も1,000円
*問い合わせ先 御立岬公園管理棟 ☎(87)0737



◀一度に5人まで同乗できる
バナナボート



◀自分たちのペースで
楽しめるカヤック

カレー 芦北伽哩街道

7月14日(土)
～8月31日(金)

料理番組で初めて日本の家庭にカレーを紹介した田浦出身の江上トミさんの功績をたたえるために始まった芦北伽哩街道。今年はいくつ制覇できるかな。



道の駅たのうら「でんでん」
復活「白タイカレーにエビフライ」200円



道の駅たのうら「たばくまん」
太刀魚カレー 780円



赤松館 カフェ 米蔵
赤松館100年カレー
1,000円



マリンスポットM
おこげカレー 400円



レストランよしみ
足赤海老と野菜の甘辛
カレー 980円



味乃なじみ
きまぐれ夏野菜カレー
(サラダ付き) 700円



佐敷宿交流館カフェ 榎屋
榎カレー
(サラダ付き) 650円



レストランぎゅーぎゅー亭
あしきた牛カレーうどん
680円



ファーマーズマーケット
「でこぼん」 惣菜部
カレーまんじゅうコロッケ
150円



大野温泉センター
夏野菜ピリ辛カレー丼
(サラダ付き) 600円



ビストロパザパ
芦北産大阿蘇鶏のタンド
リーチキン 1,050円



おうちカフェ スローライフ
元祖芦北バーガーカレー味
700円



ぱせり
芦北りんどうポークのカレー
ラクレット風 800円



ヘルシーパーク芦北
ビーフ&ビーフカレー
600円



さるかに合掌亭
足赤エビマヨカレー
800円



イタリア小料理コラッジオ
華麗なる貴婦人
980円

●問い合わせ先

芦北伽哩街道実行委員会事務局(商工観光課内) ☎(82)2511(内線172)